

2009年1月15日

薬害肝炎の検証および再発防止に関する研究班

**検証5:当該医薬品による肝炎感染の危険性及び  
肝炎の重篤性に関する知見の進展と医療現場への伝達状況**

アウトプット・イメージ

## 目次

(1) 検証項目の全体像と本日の検討内容 .....	3
(2) 肝炎の病態および肝炎感染リスクに関する知見の進展 .....	4
1) 血清肝炎、非A非B型肝炎、C型肝炎の予後に関する知見 .....	4
i) 昭和39年以前(～1964)の知見 .....	4
ii) 昭和40年代(1965～1974)の知見 .....	7
iii) 昭和50年代(1975～1984)の知見 .....	9
iv) 昭和60年以降(1985～)の知見 .....	14
v) 内科学の教科書における記載 .....	17
2) 血液製剤による肝炎等の感染リスクに関する知見 .....	19
i) 血液製剤の原料のおよび製造法の危険性について .....	19
ii) 当該血液製剤の投与による肝炎感染の危険性について .....	24
(3) 行政、企業、医療関係者などの対応整理 .....	31
1) 行政の対応について .....	31
2) 企業の対応について .....	31
3) 医療現場・学会の認識および対応について .....	31
i) 当該血液製剤投与による肝炎感染についての文献報告 .....	31
ii) 今日の治療指針および産科学系教科書の記載 .....	37
iii) 医療現場の認識および対応 .....	52
iv) 学会の認識および対応 .....	53
(4) 各主体の対応の問題点の整理 .....	57
(5) まとめ(現時点での) .....	57

※文献番号は、2008年12月5日に示したアウトプットイメージから変更していない。(そのため、この版で新たに追加した文献等については、文献番号を割り当てていない。)